

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅵ産業振興	事務事業の背景・目的		事務事業の目標	
	施策の目標	2 環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる	食料自給率を維持・向上させるためには、担い手農家の経営基盤を強化する必要があります。 この事務事業では、市場取引価格が不安定な米穀の生産者に対する機械投資への補助金活用と、価格下落防止のための多品目への転換支援、保険料の補助などを実施しています。 将来的には補助事業に頼らず、金融機関からの農業制度資金等を活用しながら自立した経営を実施できる農業者の育成が課題となります。		規模拡大や経営の複合化を目指す農業者に対しては、施設整備や機械購入補助金等の活用支援や営農指導を実施していきます。 R7年度は米価の高騰などもありましたが、今後の動向に注視しつつ、麦・大豆・飼料用米などの転作作物への誘導を行い、米価の適正価格の維持に繋げていきます。	
	施策	1 農業				
	施策内容	農業経営の強化				
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市農業基本計画、経営安定対策等実施要領				
事務事業名		経営所得安定対策事務				

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R 10 目標値		
①	農地利用効率化等支援事業（R 8・9・10）	担い手の経営改善や地域農業の維持・発展に必要な農業用機械・施設の導入等を支援する	活用経営体数(件)	8	3	82,264 千円	千円
②	水田活用促進事業費補助金事業（市単独）（R 8・9・10）	水田活用直接支払交付金や産地交付金制度に合わせ、市単独補助金の交付により、生産者を支援する。	交付農家数(延べ件数)	200	205	34,000 千円	千円
③	収入保険加入促進事業（R 8・9・10）	補助金を交付し、加入を促進する	PR 活動回数(回)	1	1	3,000 千円	千円
④	農業経営基盤強化資金等利子助成（R 8・9・10）	金融機関から申請を受けた利子助成について、内容を精査し承認する。	利子助成承認件数（件）	4	4	1,556 千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①	スマート農業活用面積 (ha)	農業分野において作業を効率化するための農機具や施設などを導入することで経営規模の拡大を目指す。	0.51	20		令和9年度 20
②	生産数量目標に相当する数値 (ha)	コメの過剰生産を抑制することで中長期的な経営安定につながります。	3,001	3,000		令和8年度 3,000
④	利子助成経営体数(件)	農業制度資金を借り入れた認定農業者等に対し利子助成金を交付し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図ります。	8	10		令和8年度 10

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	